

令和5年度子ども議会(小学生の部・後半9校) 質問と答弁の要旨

議席番号	学校名	タイトル	質問要旨	答弁要旨	担当課	答弁者	再質問要旨	再答弁要旨
1	川本南小学校	田んぼアートで収穫したお米の販売について	川本南小学校では、伝統である「田んぼアート」に挑戦し、田植えやお米の収穫を行いました。収穫したお米を深谷テラスで販売し、たくさんのお客さんに買ってもらえてとてもうれしかったです。 もっとたくさんの人に川本南小学校の「田んぼアート」や育てたお米について知ってもらいたいと考えています。そこで、市内の他の場所でも販売することはできるかお聞きします。	「田んぼアート」で収穫されたお米は、昨年12月3日に深谷テラスで開催された市のイベントで販売され、たいへん好評であったと聞いています。 これは重要な活動であると考えていますので、市役所で定期的に開催している「農業王国ふかやマルシェ」や11月に開催予定の「深谷市産業祭」で販売していただければと思います。 川本南小学校の皆さんで相談し、市内で行われるイベント等を活用して、お米の販売や「田んぼアート」のPRを行っていただければと思います。	農業振興課	産業振興部		
2	上柴西小学校	深谷市の外国語(英語)の充実について	少子高齢化に伴い、さまざまな場所で人手不足の問題が起こっています。この問題を解決するために政府が外国人労働者の受け入れを拡大したこともあり、深谷市で生活する外国人の数が毎年増加していて、今後も増加する見込みだと聞きました。 将来、英語を使う場面が増えてくるとは思いますが、深谷市の外国語(英語)教育の充実について、どのような取組を行っているのか教えてください。	洪沢栄一翁はパリを訪問した際、他の国と協調することや平和への道を求め続け、人と人とが交わり、心を通わせるためにはコミュニケーションが何より大切だと体験しました。 その当時よりはるかにグローバル化が進化した現在において、国際社会をより良く生きる日本人となるためには、英語によるコミュニケーション力を高め、幅広いものの見方やさまざまな考え方を受け入れる力を身につけることが求められています。 市では、質の高い外国語の授業を行うため、アシスタントラングエッジティーチャー、イングリッシュアシスタントティーチャーを配置し、授業のサポートをしています。 また、中学校では、3年生全生徒への英語検定全額補助や、市独自の英語の認定テストの機会を設けています。 さらに、国際社会から信頼され、世界の平和と発展に貢献した洪沢栄一翁の精神を受け継ぐリーダーの育成を目的とした「こころざし深谷国際塾」を実施しています。	学校教育課	教育部		
3	上柴東小学校	深谷市の公園遊具の老朽化について	公園遊具の老朽化が原因でトラブルが起きているというニュースを見ました。私が遊んでいる公園も、遊具に色落ちやサビなど、老朽化の兆候が見られる気がします。 劣化した遊具の修繕や更新にはお金がかかると思いますが、市の予算はどのくらいなのでしょう。子どもたちの安全のために、早急な対応をお願いします。	公園遊具の老朽化は深谷市だけの問題ではなく、全国的な問題となっており、遊具に関する事故も毎年報告されています。 このような中、市では、皆さんに遊具を安全に利用していただけるように、毎年、劣化や損傷の点検を行っています。 点検により修理が必要と判断された遊具は、できるだけ早く修理しており、修理のために年間約2千5百万円の予算を用意しています。 今後も、公園利用者の安全を第一に考え、早急な対応ができるよう取り組んでいきます。	公園緑地課	都市整備部		
4	岡部小学校	岡部小学校の校庭を交流の場として活性化させたい	岡部小学校の校庭は、放課後や休みの日に遊び場としてとても賑わっていますが、トイレがありません。昨年、親善球技大会で岡部西小学校に行った際には、校庭にトイレがあり、とても便利だと思いました。 もし岡部小学校の校庭にトイレが設置されたら、僕たち6年生が責任を持って掃除をしたいと考えています。 今後、市内の全小学校に屋外トイレを設置する予定はありますか。	屋外トイレの整備状況を調査したところ、市内19校のうち、屋外トイレ及びそれに準ずるトイレが設置されていないのは岡部小学校のみであることがわかりました。 そこで、プールのトイレと屋外トイレが兼用されている学校を参考に、岡部小学校でも現在使われていないプールのトイレを改修し、屋外トイレとして活用することが可能ではないかと考えています。 プールのトイレの活用にあたっては、安全管理や改修方法について検討する必要がありますため、今後、学校の意見を聞きながら検討していきます。	教育施設課	教育部		
5	本郷小学校	きれいな街を維持する活動について	本郷小学校でも環境問題に取り組んでいますが、気になることがあります。 私の父は農業を営んでいて、水路からの水が欠かせないのですが、最近、その水路の中にごみが目立つ気がします。 市では、ごみゼロ運動のほかに、街に捨てられたごみを減らすためにどのような取組を行っているのか教えてください。	ごみのポイ捨てなどを防ぐためには、ごみを捨てるかたの意識を変えることと、ポイ捨てができにくくするような環境づくりをしていくことが重要な取組だと考えています。 市では、年2回のごみゼロ運動のほかに、ごみを捨てられて困っているかたに市で作成した「ごみのポイ捨て禁止」や「不法投棄禁止」などの啓発看板をお配りし、ごみを捨てようとするかたの意識を変えてもらえるよう啓発しています。 また、空き地などにおいて草が伸びており、ごみを捨てられそうな土地がある場合には、土地所有者のかたに適正に管理していただくようお願いしています。 そのほかにも、荒川上流河川事務所や近隣市町と協力して、荒川河川敷の不法投棄物一斉撤去事業に参加するなど、河川の美化活動を行っています。	環境衛生課	環境水道部		
6	榛沢小学校	公園の充実について	榛沢地域には、放課後に集まったり、小さな子どもが遊べるような大きな公園がありません。 榛の森公園がありますが、川で遊ぶと危なく、また、見渡せない場所があるため、子どもだけでは安全安心に遊ぶことが難しいです。 放課後や休日に友達と遊べる場所、親や高齢者が安心して集まれる公園を増やしてほしいです。榛沢地域の公園整備について、今後計画はありますか。	現在、市内には、「榛の森公園」のような小さめの公園、「仙元山公園」のような遊園地や体育館などがある大きな公園など、全部で125の公園があります。 公園は、地域の特色や人口などを参考に、深谷市全体のバランスを考えて配置しています。 また、市の公共施設のあり方を示した計画では、人口が減少する中、公共施設を増やすのではなく、現在の公共施設をより使いやすく効率的に使うよう進めています。 現在のところ、榛沢地区に新たな公園を整備する予定はありませんが、今ある公園をより一層安全安心に、楽しく使っていただけるよう検討していきます。 花園地区に新しくできた「深谷テラスパーク」なども利用していただきたいと思っています。	公園緑地課	都市整備部		

令和5年度子ども議会(小学生の部・後半9校) 質問と答弁の要旨

議席番号	学校名	タイトル	質問要旨	答弁要旨	担当課	答弁者	再質問要旨	再答弁要旨
7	岡部西小学校	放課後の子どもの居場所について	<p>誰にも相談できなくて悩みを抱えている人がいるというニュースを聞いて、子どもの一番深刻な問題だと思いました。</p> <p>今の子どもたちが「居場所がない」と感じるのには、「自分に何もない、何もしたくない」という感情が多いことが原因で、人の脳は人とつながることで幸福を感じるようになっていくそうです。</p> <p>そのため、私たちが友達と触れ合い、一緒に勉強したり、一緒に好きなことをしたりする空間が必要で、大切にしていかなければならないと思いました。</p> <p>市では、「子どもの居場所を作ろう」について、どのような取組や実践を考えていますか。</p>	<p>子どもの居場所づくりの取組として、保護者が仕事などで昼間家庭にいない小学生を対象とした学童保育室や、放課後や週末に小学校で学習やスポーツなどを体験できる「放課後子ども教室」、「がんばル〜ム」があります。</p> <p>ボランティア団体として登録している「子ども食堂」は、地域交流の場などの役割を果たしており、それぞれの会場で月に1〜2回開催しています。</p> <p>現在、市では、子ども同士が交流し、遊びを通じて友達づくりができる居場所として、「(仮称)こども館」の整備を進めています。</p> <p>こども館は、大型の遊具で遊べるスペースなどがあり、こども館で行うイベントなどは子どもたちの意見も聞きながら決めていこうと考えています。</p> <p>市では、子どもの居場所づくりについて、さまざまな取組を行っています。こども館ができればぜひ利用してみてください。</p>	こども青少年課	こども未来部		
8	花園小学校	アウトレット及び周辺地域の今後の発展について	<p>ふかや花園プレミアム・アウトレットができたことにより、秩父鉄道の本数が増えるなど、近隣地域の人たちにもメリットがありました。</p> <p>アウトレット及び周辺地域の今後の発展について、さらにどのような計画があるのか教えてください。</p>	<p>三菱地所・サイモン株式会社が手掛けるプレミアム・アウトレットは、オープン後に施設を段階的に拡張し、お店の数や面積を増やしてパワーアップさせていく手法をとっています。</p> <p>ふかや花園プレミアム・アウトレットもこうした拡張を経て、より魅力のある施設になっていくことを期待しています。</p> <p>市では、まち全体を「野菜が楽しめるテーマパーク」に見立て、何度でも訪れたいくなることを目指す「ベジタブルテーマパーク フカヤ」という取組を行っています。</p> <p>深谷テラスを拠点として、さまざまな取組を行うことができれば、深谷市の魅力をより多くのかたに知っていただくことができ、市全体の活性化につながっていくと考えています。</p> <p>また、新しい施設や会社を深谷市に呼んでこられるように、企業誘致の取組も進めていきます。</p>	産業ブランド推進室	産業振興部		
9	川本北小学校	地産地消について	<p>深谷市は農業が盛んで、地元で採れた野菜は新鮮でおいしく、とても魅力的だと思います。しかし、最近は地球温暖化の影響からか、野菜が育ちすぎてしまって捨てなければならず、もったいないと思います。</p> <p>そこで、深谷市で作ったものを深谷市全体で消費する「地産地消」に取り組めばよいと思います。</p> <p>学校でも地域の方々が作った野菜が入っている給食が出るがありますが、こういった「地産地消」の今後の取組についてどのように考えているか教えてください。</p>	<p>深谷市は、野菜や花、畜産など、農業がとて盛んな地域です。市では、「地産地消」を取り入れつつ、さまざまな取組を実施しています。</p> <p>令和4年度は、市外消費者を対象にPRを行った「全国ねぎサミット」への参加や「戸田収穫祭」への出店、東京豊島区での「フカヤビーフトライアル」などを実施しました。また、市内や近隣消費者を対象に行ったPRでは「深谷市産業祭」や「農業王国ふかやマルシェ」などを実施しました。</p> <p>さらに、昨年は雹や突風の影響で農作物が被害を受け、通常の販売ができなくなった「とうもろこし」を市役所などで販売し、廃棄することなく多くの消費者に届けることができました。</p> <p>また、市内農業関係団体が学校給食に野菜を提供したり、小学校の入学式や卒業式に花をプレゼントしたりと、深谷の農業や農畜産物を知ってもらう取組、「地産地消」につながる取組を実施しています。</p> <p>今後も、深谷の農業の魅力を多くのかたに知ってもらう取組を積極的に実施していきます。</p>	農業振興課	産業振興部		